

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆広島市・長崎市において平和式典を挙行
- ◆国連公開作業部会8月会合に先立ち、公開書簡を発出
- ◆第6回平和首長会議国内加盟都市会議の開催について
- ◆第9回平和首長会議総会の開催について
- ◆国際平和デー（9月21日）記念行事を開催しましょう！
- ◆平和首長会議事務局がウェリントン市（ニュージーランド）からインターンを受け入れました
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース（中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事）
- ◆加盟都市の活動紹介
- ◆平和首長会議情報システムについてのご案内
- ◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆平和首長会議会長訪問（8月1日～8月7日）
- ◆平和首長会議加盟自治体数：161カ国・地域 7,114自治体

~~*~*~*~*~*~*~*~*

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

「いいね！」をお待ちしています。

~~*~*~*~*~*~*~*~*

=====

◆広島市・長崎市において平和式典を挙行

=====

原爆投下から71年を迎えたこの夏、広島市と長崎市において平和記念（祈念）式典が行われました。

8月6日に広島市で行われた平和記念式典（広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式）には、91カ国の代表と欧州連合（EU）代表部を含む約5万人が参列しました。平和首長会議からは、副会長都市であるハラブジャ市（イラク）、モンテンルパ市（フィリピン）の代表が参列しました。

長崎市では8月9日に長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典が行われ、53カ国の代表と欧州連合（EU）代表部を含む約6,400人が参列しました。平和首長会議からは、副会長都市であるハラブジャ市（イラク）の代表が参列しました。

それぞれの式典において発表された平和宣言の全文は、次のリンクからご覧いただけます。

▼広島市

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1110537278566/>

▼長崎市

<http://www.city.nagasaki.lg.jp/heiwa/3020000/3020300/p028731.html>

=====

◆国連公開作業部会8月会合に先立ち、公開書簡を発出

[7月29日]

=====

8月5日から19日まで、スイス・ジュネーブの国連欧州本部で核兵器廃絶に向けた法的措置などを議論する公開作業部会の8月会合(2月、5月に続いて3回目であり最後の会合)が開催されています。

これに先立ち、平和首長会議では、当作業部会への強い支持を表明する公開書簡を全ての国連加盟国に対し発出しました。この公開書簡は、国連事務総長、国連軍縮上級代表、平和首長会議の全加盟都市、各国のNGO関係者にも送付しています。

▼公開書簡(平和首長会議ウェブサイト) :

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/statement/request/160729MfP_OEWG_OpenLetter_August_jp.pdf (日本語)

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/statement/request/160729MfP_OEWG_OpenLetter_August.pdf (英語)

=====
◆第6回平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催について
=====

平和首長会議では、国内における取組の充実を図るため、平成23年度から毎年度、国内加盟都市会議を開催しています。

今年度は、7月13日付けのEメールにて御案内したとおり、千葉県佐倉市において第6回目となる国内加盟都市会議総会を開催いたします。

貴自治体におかれましては、当会議への出席を御検討いただければ幸いです。御参加いただける場合は、Eメールで送付した案内に添付しておりました「出欠等連絡票」により8月31日(水)までに御回答くださいますようお願い申し上げます。一人でも多くの皆様の御参加を心よりお待ちしております。

日程：平成28年11月7日(月)、8日(火)

場所：佐倉市民音楽ホール(千葉県佐倉市王子台1-16)、ウィシュトンホテル・ユーカーリ(千葉県佐倉市ユーカーリが丘4-8-1)

※詳細については、7月13日付けの案内を御確認ください。

▼国内加盟都市会議のこれまでの実施状況はこちらから御確認いただけます。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/jpmeeting/index.html>

=====
◆第9回平和首長会議総会の開催について
=====

平和首長会議は、第9回総会を来年8月7日(月)から10日(木)までの日程で長崎市において開催する予定です。

この総会は、4年に1回、広島市と長崎市で交互に開催されるものです。2020年までの核兵器廃絶に向けた行動計画を審議するなど、平和首長会議にとって非常に重要な会議ですので、出席については是非とも御検討ください。詳細については、各加盟都市に改めてお知らせいたします。

加盟都市の意向等を反映させた総会とするため、9月上旬に各加盟都市にアンケートを送付させていただきますので、御協力よろしくお願い申し上げます。

=====
国際平和デー(9月21日)記念行事を開催しましょう!
=====

国連では、毎年9月21日を「国際平和デー」と定め、世界中の停戦と非暴力の日としてこの日一日敵対行為をやめるよう呼び掛けています。今年の「国際平和デー」のテーマは「持続可能な開発目標：平和のブロックを積み上げる(仮訳)(The Sustainable Development Goals: Building Blocks for Peace)」です。

平和首長会議もこの趣旨に賛同し、その行動計画において全ての加盟都市に記念行事開催を呼び掛けていくことを盛り込んでいます。本年は6月16日に配信した『平和首長会議ニュース(2016年6月)第78号』により全加盟自治体へ100日前メッセージを送付しています。

また、今年も引き続き、岐阜県高山市から加盟自治体に対し、高山市が市内の寺社等の協力を得て実

施する一斉鐘打の取組に賛同し、9月21日正午に一斉鐘打を行っていただくよう依頼がありました。

つきましては、各加盟自治体におかれましても、国際平和デーの記念行事の一環としてこの取組への御協力を御検討いただければ幸いです。なお、この呼び掛けに御協力いただける自治体におかれましては、9月8日（木）までにメールで高山市（担当部署：市民活動推進課）及び平和首長会議事務局にお知らせいただきますようお願いいたします。

▼高山市からの依頼文

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2016/Sep21_peaceday/Request_from_Takayama_City.pdf

▼高山市役所市民活動推進課 E メール（担当：山本様）：

shisui@city.takayama.lg.jp

▼平和首長会議事務局からの依頼文

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2016/Sep21_peaceday/Request_from_MfP.pdf

*貴自治体で開催する国際平和デー記念行事の内容について、次のメールアドレスまで御一報ください。平和首長会議ウェブサイト等で御紹介いたします。

▼Eメール: kokunai-mfp@pcf.city.hiroshima.jp

=====

◆平和首長会議事務局がウェリントン市（ニュージーランド）からインターンを受け入れました

=====

平和首長会議では、第8回総会において策定された行動計画に沿った取組として、平成26年度から平和首長会議インターンシップを実施しています。

この事業は、平和首長会議の役員都市やリーダー都市から職員等をインターンとして広島に招へいし、平和首長会議事務局の業務に従事してもらうことにより国際的な業務の推進を図るものです。また、インターンに被爆の実相についての理解を深め、ヒロシマの思いを共有してもらうことにより帰国後のそれぞれの都市で核兵器廃絶に向けた活動の充実、加盟都市間のネットワークの強化を図ることを目的としています。

7月4日から7月15日まで、平和首長会議のリーダー都市であるウェリントン市（ニュージーランド）からインターンを受け入れました。

今年度末までに、バンコク市（タイ）からのインターンを受け入れる予定です。

▼ウェリントン市からのインターンの活動について（平和首長会議フェイスブック）：

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace/posts/1614804575446936>

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace/posts/1619688261625234>

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace/posts/1620401681553892>

=====

◆ヒロシマ発平和関連ニュース（連載第22回）

[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

=====

米国による原爆投下から71年となった8月6日、広島は、いつもの年より少しだけ熱気を帯びているようでした。オバマ米大統領が5月に、現職では初めて被爆地を訪れ、国内外の視線が広島に集まったことが影響しているのでしょうか。オバマ氏の歴史的訪問で、被爆者や広島の人たちはあらためて、被爆地の使命の重さを感じたのではないのでしょうか。

「核を保有する国々は恐怖の論理から逃れ、核兵器のない世界を追求する勇気を持たなければならぬ」。平和宣言にも引用されたオバマ氏のヒロシマ演説の一節です。被爆地の願う核兵器廃絶を阻んでいるのは何かを示しています。対立相手より一つでも多く、しかも強力な武器を持たないと安心できない「抑止力」という考え方から抜け出そう、と呼び掛けているようにも思えます。

もちろん現実には、米国をはじめとする核兵器保有国は、核兵器を禁止する法的な枠組み作りについて話し合うテーブルにすら着いていません。日本も禁止条約には消極的です。ただ、そうした意見は国際的には少数派です。被爆地からは引き続き、核兵器廃絶を訴えていきましょう。自信を持って。粘り強く。

関連記事は次のアドレスで読めます。

○オバマ効果生かす行動を

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=63057>

○社説 ヒロシマ 71 年 核なき世界 命あるうちに

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=62911>

○世界に問う核廃絶 広島 あす原爆の日

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=62782>

○被爆者団体 9 割評価 オバマ氏の広島訪問 中国新聞社アンケート

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=62270>

○核兵器禁止条約へ署名 広島 被爆者 7 団体が街頭活動

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=62080>

=====

◆加盟都市の活動紹介

=====

*ガバ市 (スペイン・カタルーニャ地方) ほか
平和首長会議カタルーニャ支部地域会議

7月4日、スペイン・カタルーニャ地方のガバ市において平和首長会議カタルーニャ支部地域会議が開催されました。同支部には現在 200 自治体が所属しています。会議では、平和首長会議副会長都市であるグラノラズ市長が正式に支部長に任命されたほか、8 つの自治体の市長が役員に就任しました。また、今後 1 年間で同支部が取り組む行動計画や、地中海地域全域にネットワークを広げる計画等について話し合われました。

▼詳細記事 (平和首長会議ウェブサイト、英語) :

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2016/Catalan_Chapter/GA_Gava.html

*ドイツ 204 都市

ドイツ平和首長会議「フラッグデー」記念行事

7月8日、ドイツ平和首長会議が提唱する「フラッグデー」にあたり、ドイツの多くの加盟都市の市庁舎に平和首長会議の旗が掲げられました。フラッグデーは、1996年7月8日に、核兵器使用の威嚇でも国際法に違反するとの勧告的意見を国際司法裁判所が発表したことを記念し、核兵器廃絶及び世界恒久平和への願いを込めて旗の掲揚を行うものです。

第5回目を迎えた今年のフラッグデーには、平和首長会議副会長都市であるハノーバー市の呼びかけで 204 の都市が参加しました。

▼詳細記事 (平和首長会議ウェブサイト、英語) :

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2016/Germany/flag_day.html

=====

◆平和首長会議情報システムについてのご案内

=====

平和首長会議では、加盟自治体間の情報共有促進を目的として、「平和首長会議情報システム」を運用しています。このシステムを利用して、各加盟自治体の情報の検索、各自自治体の情報の更新等をしていただくことが可能です。平和首長会議の活動のために本システムを積極的に利用していただければ幸いです。

なお、首長や担当者の氏名・連絡先等、システムに登録している情報に変更が生じた場合は、平和首長会議事務局に修正依頼するのではなく、本システムにログインし、速やかに修正してください。各自自治体の情報を常に最新のものに更新していただきますようお願いいたします。

システムの利用方法等については別途メールでお知らせしています。まだシステムを利用したことがない自治体の担当者の方は是非一度ログインしてみてください。

▼システムの URL: <https://www.mfpinfosys.org/>

平和首長会議情報システムに関するご質問等があれば、次のアドレスにお問い合わせください。

▼Email: mfpssystem@pcf.city.hiroshima.jp

=====
◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内
=====

平和首長会議では、平成 25 年 8 月の第 8 回総会において策定された行動計画の具体的取組である被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業を平成 26 年度から開始しました。

7 月 1 日から 31 日までに宮城県美里町と大阪府泉南市にアオギリの苗木を、シュトゥットガルト市(ドイツ)にイチヨウの苗木を配付しました。

被爆樹木の苗木又は「平和の灯」の受け入れを希望される場合、所定の申請書を E メール又は FAX にて事務局までお送りください。

※被爆樹木の苗木の配付については、配付本数に限りがあるため、万一不足することになった場合は翌年度以降の送付となりますので、あらかじめご了承ください。

※両事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。また、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の受け入れについても、是非ご検討いただければ幸いです。

▼Email: kokunai-mfp@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====
◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
=====

平和首長会議では、第 8 回総会において策定された行動計画に沿った取組として、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んでいます。

引き続き、ポスター展の開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズ A2 版、18 枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====
◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
=====

2020 年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

皆様のご協力により、2016 年 8 月 1 日現在、2,395,951 筆の署名が集まっています。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

(署名はインターネットからも可能です。)

▼署名用紙 (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf

▼オンライン署名

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1333414321137/index.html>

=====
◆平和首長会議会長訪問 (8 月 1 日～8 月 7 日)
=====

8月6日を中心に、広島市は多くの来賓をお迎えし、松井一實広島市長・平和首長会議会長は、次のような海外からの来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組及び加盟要請への協力をお願いしました。

- *8月3日(水) セルジオ・ドゥアルテ 元国連軍縮担当上級代表
- *8月4日(木) クラウディア・ロート ドイツ連邦議会副議長
- *8月5日(金) ジェイム・R・フレスネディ フィリピン・モンテンルパ市長
- *8月5日(金) キム・ウォンス 国際連合事務次長兼軍縮担当上級代表
- *8月5日(金) キダー・カリーム イラク・ハラブジャ市長
- *8月6日(土) イラン 化学兵器被害者支援協会・テヘラン平和博物館一行

この他、8月6日の平和記念式典に参列した91カ国の代表等にも加盟要請への協力を依頼しました。

=====

◆平和首長会議加盟自治体数: 161カ国・地域 7,114自治体

=====

今月新たに19自治体が加盟し、平和首長会議の加盟自治体数は8月1日現在で7,114(161カ国・地域)となりました。皆様の御協力に心から感謝申し上げます。

日本国内では、静岡県小山町等2自治体(2町)が加盟し、国内加盟数は1,641都市(加盟率94.3%)となりました。今回、小山町及び川根本町が加盟したことにより、静岡県内の全自治体が平和首長会議に加盟しました。これにより、1府29県において全自治体が加盟したことになります。(宮城県、秋田県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、石川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県)

海外については、テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランから13自治体が加盟しました。これにより、同国の加盟自治体数は893となりました。この他、オーストリア、フランス、ドイツ、ギリシャから各1自治体が加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様の御協力をよろしく申し上げます。

▼8月1日付新規加盟自治体一覧(PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2016/newmembers1608_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>

本メールニュースに関するご意見、お問合せ等は下記までご連絡ください

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財)広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp